

イベント情報

※内容は変更になる場合があります。

中学生のための走高跳クリニック ～基礎～

8月21日(火)

募集開始：7月23日(月) 9:00～
対象・定員：中学生(走高跳経験者のみ)
30名

日時：8月21日(火) 16:00～18:00
講師：今井美希(女子走高跳 日本記録保持者)
会場：ウェーブスタジアム刈谷
参加費：無料

★女子走高跳の日本記録を持つ今井美希さんによる経験者限定のクリニックを開催します！

ウォーミングアップ⇒スプリントドリル⇒
走高跳ドリル(踏み切りドリル)⇒クリアランス練習(空中姿勢)
⇒短走跳躍⇒全助走跳躍

※詳細は専用チラシ&ポスターをご確認ください。



記録：1m96cm(現在の女子走高跳日本記録)
◆主な大会・成績：
2000年シドニーオリンピック
1999・2001・2003年世界選手権
2001年世界ランキング11位

青空エクササイズ 第4弾のテーマ「縄跳び」

8月25日(土) 雨天顺延 8月26日(日)

日時：8月25日(土) 9:00～10:10
講師：上原 三十三(愛知教育大学 体育教員)
会場：総合運動公園 芝生広場
参加費：無料

募集開始：7月24日(火) 9:00～
対象・定員：どなたでも 80名
お子様連れの方は周りへのご配慮をお願い致します

※詳細は専用チラシ&ポスターをご確認ください。

6月10日(日) スポーツフェスティバル 2018



毎年恒例となったスポーツフェスティバル！今年も11回目の開催となりました(°Д°)

天候により一部中止となったイベントはありましたが、「市民ステージショー」、「フットサルプレシーズンマッチ」、「グルメNo.1決定戦」、「ちびっこのりだー」、「セグウェイ体験会」など楽しい企画盛り沢山で行われ、雨にもかかわらず10,000人を越える盛況でした。

サブアリーナで行われたゆるスポーツでは、施設のゆるキャラ『カリピーくん』が登場し、子どもたちは大喜び。また、スポーツイベントPRブース(アジア競技会・ラグビーW杯)の缶バッジ作成コーナーや、刈谷駅前観光案内所の射的ブースにも多くの子供たちが集まり、とても楽しそうに参加していました。

『クロスバイク』や『ジェイボード』などが当たる大抽選会も大いに賑わいました。

来年のスポーツフェスティバルもお楽しみに！



編集後記

「スポーツを始める」というと「頑張らなきゃいけない・・・」と考えてしまい、敷居が高く感じる人もいるのではないのでしょうか。そんな方にもスポーツに親しむきっかけを作ってもらいたい。そんな思いを込めて『青空エクササイズ』を企画しました。

頑張らなくても楽しい運動教室です。参加お待ちしております(・ω・)

ウェーブスタジアム刈谷
近藤 尚紀

刈谷市出身のアスリートに 聞きました。 vol.2



大南 拓磨 選手(20)
おおみなみ たくま せんじゅ
所属：ジュビロ磐田
誕生日：1997年12月13日

「両親から、誕生日がクリスマスかはハッキリ覚えていないですが、サッカーボールを買ってもらったことがきっかけです。すごく嬉しくてサッカーに夢中になりました。」
「中学時代は名古屋FCに所属し、高校は単身でサッカーに打ち込める環境を探しており、当時の監督の勧めで、強豪鹿兒島実業高校へと進学した。他にも県外からの新入生が多く、自分と同じ境遇の仲間と、全国高等学校サッカー選手権大会での優勝を目標にサッカーに打ち込んできました。」



サッカーを始めたきっかけは両親から、誕生日がクリスマスですが、ハッキリ覚えていないですが、サッカーボールを買ってもらったことがきっかけです。すごく嬉しくてサッカーに夢中になりました。」
「中学時代は名古屋FCに所属し、高校は単身でサッカーに打ち込める環境を探しており、当時の監督の勧めで、強豪鹿兒島実業高校へと進学した。他にも県外からの新入生が多く、自分と同じ境遇の仲間と、全国高等学校サッカー選手権大会での優勝を目標にサッカーに打ち込んできました。」

「僕の青春はサッカーです」と語ってくれたように、小・中学時代も遊ぶ時間も惜しんでひたすらサッカーに打ち込んでいた。
刈谷市での思い出は何かと聞くと、「刈谷ハイウェイオアシス」と答えてくれた。「刈谷ハイウェイオアシスの近くにおばあちゃんの家があり、おばあちゃんとよく遊びに行っていました。おばあちゃんの家までは走って行っていました。」
実家から刈谷ハイウェイオアシスまでの10kmほどの距離を走っていたことになる。刈谷市総合運動公園も何度か訪れている。今でもオフシーズンにウイングアリーナ刈谷のプールを使っています。以前は、グリーングラウンド刈谷でサッカーをした事はもちろん、ウェーブスタジアム刈谷のナイトランを使ったこともあり。夜まで開いているのでとても便利です。」
Jリーグのシーズンオフ中に刈谷市総合運動公園で、もしかしたらトレーニング中の大南選手に会うことができるかもしれませんね。

印象に残っている試合
「自身の一番印象に残っているプレーは、リリーガーとしてリーグ戦で初めてのスタメン出場となったサンフレッチェ広島戦です。今まで経験したことがない会場の大きさやサポーターの多さに驚いたこと、元鹿島アントラーズのFW、カイオ選手のシュートを防いだことですね。」



「刈谷市でがんばっている後輩たちへのメッセージ
「刈谷市はサッカーが盛んで環境も整っていてよい街だと思う。その中で競争は厳しいものになるかもしれないが真面目に楽しんで頑張りたいと思います。スポーツは楽しんでこそなので。」
「2020年の東京オリンピックで代表として戦いたいです。多くの人に自分のプレーを見てもらいたい。そのためにはまずリーグでスタメンになることが一番近く達成しなければならぬ目標だと思っています。」